

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム よいやんせ

作成日 平成 27 年 8 月 14 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束廃止委員会を設置しているのに、実際には、ほとんど機能していない現状である。現場において目に見えていない、気づいていない身体拘束があるかもわからない。市の集団指導において、委員会を機能させ、現状の把握をしっかりと行い、身体拘束の予防に努めるよう指導があったことにも対応したい。	スタッフ一人一人の身体拘束予防の意識や知識を高め、身体拘束をゼロにする。	1. 身体拘束廃止委員会のメンバーの再編成 2. 委員会のメンバーを中心に、身体拘束事例、疑わしい事例の検証 3. 検証に基づいて必要な研修内容の検討 4. 身体拘束廃止の研修の実施、具体的なケア内容の検討 5. 身体拘束廃止委員会を中心にケア内容の評価	1年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。